

私たちのふるさと、神戸町が

もっともっと輝く町になるように

「暮らしやすさを実感できるまち」を目指して——





町長あいさつ

緑豊かで肥沃な大地と揖斐川の清流に恵まれた私たちのまちには、人と自然、人と人との間で受け継がれた文化と伝統が今日にも息づいています。また、本町は、先人の知恵と努力によって、岐阜県内でも工業集積率の高い豊かなまちとして、将来に向けさらなる発展の可能性を秘めたまちです。

しかしながら、少子化・高齢化の進展による人口減少社会の到来などにより、本町を取り巻く地域環境は厳しい局面を迎えており、持続可能なまちづくりを進めるためには、地域の特性を生かし、その魅力を高めていかなければなりません。

こうしたなか、国は「地方創生」を図ることによって、日本全体が活力ある社会を維持していこうとするため「まち・ひと・しごと創生法」を創設し、その実現に向けた取り組みを始めたところです。

本計画は、この地方創生がめざす、本町の「まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略」を包含し、特に、少子高齢化による本格的な人口減少社会の到来に備えるため、将来像を「暮らしやすさ実感 ごうど（GO&DO）マイタウン」と定め、この将来像を実現するために、今後も町民の皆さまとの対話を大切にしながら、町民の皆さまと町が一緒になって、神戸町に「住んでみたい、住んでよかった、住み続けたい」と思える活力と希望に満ちたまちをつくり、次世代へ継承していきたいと考えておりますので、皆さまの積極的な町政への参加とご理解、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、ご尽力をいただきました総合計画審議会の皆さま、そして住民アンケートや住民まちづくり会議、パブリックコメントなどを通して貴重なご意見をいただきました町民の皆さまに心より感謝とお礼を申し上げます。

平成29年3月 神戸町長 谷 村 成 基